

■降雨強度と排水計画について

- ・建物上に降る雨の排水計画においては、10 分間最大降雨量 40 mm を想定して、ルーフトレインの数、たて樋の径を設定しています。  
白井市における近年の 10 分間最大降雨量は 19 mm (2015 年 7 月 24 日)、再現期間 100 年の確率降水量 (10 分間) は 27.7 mm となっています。(「千葉県における宅地開発に伴う雨水排水・貯留浸透計画策定の手引き」確率雨量 (我孫子地区) より)
- ・全ての屋根面において複数のルーフトレイン、たて樋を設けることを原則とし、計算上 1ヶ所のルーフトレインで足りる小さな屋根面 (ペントハウス等) においてはオーバーフロー管を設けます。
- ・今回の工事で、保健福祉センター前面の駐車場地下に約 170 m<sup>3</sup>の雨水貯留層を設けます。敷地内の雨水を一旦貯留することにより、公共雨水管に放流する量を抑制します。

